

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成25年度第4回 理事会 議事録

〔開催日時〕平成25年5月23日（木曜日）11：30-13：30

〔開催場所〕メルパルクホテル広島 4階「松」

〔出席した理事〕持田譲治、中村博亮、川上守、徳橋泰明、小森博達、井口哲弘、加藤真介、加藤義治、川上紀明、高橋和久、橋本友幸、長谷川徹、平林茂、松山幸弘、米和徳

〔出席した監事〕佐藤哲郎、小西宏昭

〔議事の経過の要領及びその結果〕

持田譲治理事長は定款の定めにより議長となり、開会を宣言し、直ちに議事に入った。

決議事項

1 第1号議案 2013年5月度入退会者承認について

加藤義治理事は資料1に基づき5月の入退会者について資料が示され、委員会ではすべて承認されたと報告があった。各理事は慎重に審議し、全員の入退会を承認可決した。

審議・報告事項

1 ホームページの運用について

小森博達常務理事から広報委員会での審議に基づき、今年度の学会ホームページの運用についての方針が説明され、各理事は慎重に審議し、この提案を承認した。

2 評議員選考委員会について

小森博達常務理事より、2年に1度行われる評議員選考について今年度は新規だけでなく大多数の評議員の再任の審査もする必要があり事務作業のボリューム増が予想されるうえ、推薦評議員の選任のための期間も必要であり、1月の理事会で選考結果を承認する予定が提案された。また、評議員選考委員の人選などについてのスケジュールの説明がなされた。各理事は慎重に審議し、この提案を承認した。

3 委員会のメール審議等について

小森博達常務理事より今年度以降の委員会等の開催方法につき、手順書（資料2）が配布された。委員会の日程調整や会場決定は委員長が行うこと、委員会資料は委員長が集約し一括して事務局に送付すること、平日の会議に関しては事務局所在地であるパレスサイド

ビル内マイナビルーム会議室の利用を原則とすること、メール会議の実施要領などが説明された。また、持田譲治理事長より、メール会議を活発に行い委員会会議の合理化に努めてほしいと依頼があった。

4 第 11 回研修コース報告

教育研修委員会米和徳理事より、4月27日に実施された第11回研修コースの参加者人数および収支につき、資料3に基づき参加人数は例年並みで収支は約100万円の黒字となる見込みであることが報告された。また、来年度は学術集会最終日の土曜日11時から、学会場と同じ京都国際会議場内で開催予定であることが報告された。

5 定款等検討委員会の提案について

定款等検討委員会徳橋泰明専務理事より以下の規程・規則について、改定案が提示され、審議が行われた。

名誉会員選出規程（資料4 - ）

新規作成となる規程で、評議員は専門会員でなければならないことが定められているため、名誉会員は年齢を65歳以上の設定で、評議員を辞していることが条件とされた。

名誉会員の選考時期と数字の修正が指摘され、理事の意見を反映した形での承認となった。

学術集会規程（資料4 - ）

おおよそ2年前の9月の理事会にて、開催地・日時・コンベンション会社などを決定させること、学術集会の開催は学術集会プログラム委員会提案に沿うよう努めることなどを明文化した規程案が提出された。

会長選挙に関しては「評議員会の議題」として取り扱われたままであるので、修正が求められ、本規程については、次回理事会で修正案を確認のうえ承認する予定となった。

評議員選出規程（資料4 - ）

選考及び選出に関する第5条の規程から、発表および掲載論文に関する「最近10年間」の年数制限と、「和文論文による代替」を可とする一文が削除された案が提出された、一同異議なく承認した。

クリニカル・フェロー制度規程（資料4 - ）

本規程のみ、理事会の正式承認を得ていなかったため、追認が依頼され、一同異議なく承認した。

6 JSRのオンライン化に関する各学会からのアンケート結果について

JSR編集委員会平林茂理事より、第3回理事会の決定に基づき、JSR編集委員会にて、オンライン化に関するアンケート調査を関連7団体の編集委員長に要請したことが報告され、7団体すべてがオンライン化に賛成していることが資料として提出された。

各理事から多様な意見が述べられたが、オンライン化については収支予想なども含めて具体的な検討を JSR 編集委員会で行うことを承認した。

なお、投稿や査読のオンライン化については、既にオンライン査読を実施している団体もあるため、当会もオンライン化することに何ら問題はないとされ、一同異議なく承認した。

その他

・徳橋泰明理事より、第 44 回学術集会（田口敏彦会長）の予算案につき、石原税理士による確認が問題なく終了したとの報告があった。

所要の議事を全て終了したため、議長は、閉会を宣言した。

以 上

平成 25 年 5 月 23 日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監 事 小 西 宏 昭

監 事 佐 藤 哲 朗